

- 自動運転は、人手不足や交通事故の削減等、地域公共交通が抱える課題に対する解決手段の一つとして期待
- 地方公共団体による、レベル4自動運転移動サービス実装に係る初期投資を支援

対象事業者

地方公共団体（都道府県・市町村）

補助率

4 / 5

対象事業イメージ

- ・定時定路線型の自動運転移動サービス
- ・専用道などを用いたBRT自動運転移動サービス
- ・特定のポイント間で運行するデマンド型の自動運転移動サービス 等

補助対象経費

- ・車両購入費・リース費
- ・車両改造費
- ・自動運転システム構築費
- ・リスクアセスメント、ルート選定等の調査費 等

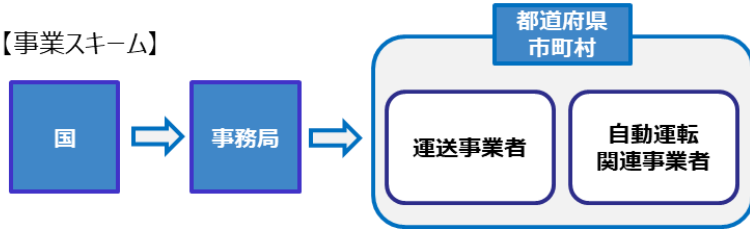
支援の枠組み

- (1) 重点支援

 - 地域公共交通の先駆的・優良事例として横展開できる事業
 - (例)
 - ・既存のバス路線を大型バスにより、自動運転化し大量輸送を確保し事業採算性を向上
 - ・自動運転タクシーにより、個別輸送・面的輸送に対応できる機動的な移動サービスを実現 等
- (2) 一般支援

 - 上記を除く、早期にレベル4達成が見込まれる事業

【事業スキーム】



※「重点支援」については、「一般支援」よりも補助上限額を高く設定